

\* 以下は 2008 年 4 月 8 日に米国バージニア州で発表したリリースの抄訳です。

## press release

2009 年 4 月 21 日

### マース インコーポレイテッド 持続可能なカカオ生産への取り組み 全チョコレート製品に持続可能性に配慮されたカカオ使用へ

マース ジャパン リミテッド(本社:東京目黒区、社長:デビット・ティーズデイル)の親会社マース インコーポレイテッド(本社:米国バージニア州、CEO:ポール・S・マイケルズ、以下「マース」)は、持続可能なカカオ生産に向けた抜本的な改革に取り組むことを決定しました。その一環として、2020 年までにマースの全チョコレート製品に持続可能な方法や環境下で栽培されたカカオのみを使用するという目標を定めました。

マースは、チョコレート業界をリードする企業として、過去 30 年にわたり、カカオ農園の生産性や収益性の向上、社会的発展、生態系保存という 3 つのテーマを設定し、持続可能なカカオ生産を目指して様々な活動を展開しており、複数のプロジェクトに毎年 1,000 万米ドル超を投資しています。今回の決定は極めて画期的なものであり、持続可能なカカオ生産に取り組んできたマースの強い思いを反映したものです。

今回の取り組みは、国際的な非営利団体であるレインフォレスト・アライアンスとの協力の下で進められます。レインフォレスト・アライアンスは、農地利用、商慣行、消費者行動の面から働きかけを行い、生物多様性の保全や人々の持続的な生活を確保するための活動を展開しています。また、生産地域や農園を社会的、環境的、経済的観点から審査し、厳しい基準に合致した地域や農園で生産された生産物や、それを使用した製品のみをレインフォレスト・アライアンス認証を与えています。

マースとレインフォレスト・アライアンスは、今後数年にわたり複数の国々で協力していく予定で、2020 年までにマース製品に使用するカカオの年間 10 万トンにレインフォレスト・アライアンス認証カカオにする計画です。まずは、2010 年から英国およびアイルランドで販売する「ギャラクシー・チョコレート」に、レインフォレスト・アライアンス認証のカカオを使用する予定です。また、将来的には、レインフォレスト・アライアンスとカカオ認証を共同で運営することも視野に入れています。

マースのCEO兼社長のポール・マイケルズは次のようにコメントしています。「われわれの会社理念である『マースの5原則』の精神で、マースはカカオ栽培に関わる小規模農家にとっても利益となるような持続可能なカカオ栽培を推進してきました。持続可能な栽培方法で生産されたことを認められたカカオのみを調達するという今回の決定は、カカオ栽培に対するマースのグローバルな取り組みとして非常に大きな一歩です。マースの原則を念頭に、次世代のカカオ供給に配慮し、決定したものです」。

レインフォレスト・アライアンスのプレジデントであるテンシー・ウィランは次のように述べています。「マースがレインフォレスト・アライアンス認証カカオを使用することは、持続的農業に対してマースが真剣に取り組



マース ジャパン リミテッド  
〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー9F  
T+ 03 5434 3311  
F+ 03 5434 3956

んでいることを立証しています。マースのような歴史ある大企業がこうしたリーダーシップを発揮することで、カカオ農家や地域の人々生活が向上し、ひいては人類にとって、クリーンで緑豊かな地球環境を育むことにつながるのです」。

マースのプラント・サイエンスおよび外部リサーチのグローバル・ディレクターであるハワード・ヤナ・シャピロは次のようにコメントしています。「レインフォレスト・アライアンス認証は、カカオ農家から消費者に至るまで、全ての人々に良い効果をもたらすことができるものであると確信しています。マースでは、カカオ農家とその地域社会の生活を改善し、栽培地域の環境や野生生物を保護しながら、当社の事業も持続可能なものにするを目指しています。生物多様性の保全、経済的、社会的、環境的に持続可能な農業の実践、そのための農家の方々の努力に対してマースが直接利益を還元できるということが重要なのです」。

マースとレインフォレスト・アライアンスは、持続的なカカオ産業を育成するというビジョンを共有し、カカオ生産家族や地域社会にプラスとなる生産体制の確立を支援してまいります。

また、レインフォレスト・アライアンス認証に加えて、マースは UTZ のグッド・インサイド・カカオ認証の創設メンバーとして、UTZ およびそのパートナーと連携し、西アフリカの小規模農家が持続可能な農業によって生産されたことを証明するカカオ認証を推進する活動にも尽力してまいります。

<本件に関するお問合せ先> マース ジャパン リミテッド 広報部 小川 03-5434-3334

#### マース インコーポレイテッドについて

マースは、世界でも有数の菓子、食品・飲料、ペットケア&ペットフード事業を展開している非上場企業。創立は1911年、本社は米国バージニア州マクレーン。世界79カ国以上で事業を展開し、その製品は180カ国以上で販売されている。総従業員数は65,000名以上、2008年度の世界における年間総売上高は280億米ドル。M&M'S®、スニッカーズ®、ミルキーウェイ®、マース®、アンクルベンズ®ライス、リグレーなどの菓子や食品、ペディグリー®やウイスカス®を始めとするペットケア&フード製品など、多くの世界的ブランドを持つ。またマースはカカオの調査研究におけるグローバルリーダーとして、その研究成果は持続的なカカオ栽培の発展に貢献してきた。また、「品質」、「責任」、「互恵」、「効率」、「自由」というマース独自の価値観を五原則として設定し、事業運営や行動指針としている。

マースのホームページは、[www.mars.com](http://www.mars.com)、マースのココアサステナビリティに関する活動についても専用サイト(英語のみ)は、[www.cocoasustainability.mars.com](http://www.cocoasustainability.mars.com)

#### マース ジャパン リミテッドについて

マース ジャパン リミテッドは1976年に設立、ペットフード事業、スナック菓子事業、ドリンク事業を展開している。主軸事業のペットフード製品ではペディグリー®、カルカン®ウイスカス®、シーザー®、シーバ®、パーフェクトフィット®、グリニーズ®等のトップブランドを持つリーディング企業。国内従業員数は約250名。<http://www.marsjapan.co.jp/>

#### レインフォレスト・アライアンスについて

生物多様性や生産地の持続可能な生活を保護することを理念として、1987年に米国ニューヨークで設立された国際的な非営利環境保護団体。現在、本部のニューヨークを中心に世界60カ国以上で活動を行い、世界中の農家、林業家、観光業などの専門家と連携し、水、土壌、野生動物の生息地、森林生態系の保護や保全活動を展開している。ホームページは、

[http://www.rainforest-alliance.org/index\\_japanese.html](http://www.rainforest-alliance.org/index_japanese.html)